

ふり向けば、気になる。好きになる。

広報むこう

2024年10月号

MUKO



向日市

古都のむこう 魅力のふるさと

京都府消防操法大会で

向日市消防団が初優勝!!!

1位
とったぞー!

写真／京都府消防操法大会に出場した代表選手6人

左から2番員 奥田翼さん、1番員 安田昌幸さん、指揮者 田中孝明さん、3番員 清水瞭さん、4番員 須貝圭さん、補助員 鎌田彰さん

特集

2-5ページ

向日市の秋と言えば… 竹の径・かぐやの夕べ

6-9ページ

令和5年度 決算状況

10-11ページ

京都府消防操法大会〈ポンプ車操法の部〉向日市消防団 初優勝

向日市の秋と言えば…

竹の径・かぐやのタベ

向日市の秋の一大イベント「竹の径・かぐやのタベ」が、今年も開催されます。水ろうそくのあたたかな光が灯る約4000本の竹行灯が、幻想的で幽玄な空間を作り出します。

この時期にしか見ることでできない、竹の径の特別な景色をお楽しみください。

問 向日市観光協会事務局
☎070・1765・5398



◀会場マップや最新情報などは向日市観光協会ホームページからご確認ください。

アクセス

■シャトルバス(無料)／午後4時～9時運行

- ▶1号車(約30分間隔)
阪急洛西口駅(西出口ロータリー)→向日回生病院
※12日(土)のみ午後1時45分から運行開始
- ▶2号車(約30分間隔)
向日市役所東向日別館→第6向陽小学校
- ▶3号車(約40分間隔)
乙訓総合庁舎→向日市役所本館→第6向陽小学校
※シャトルバスの定員は約25人です。満席でご乗車いただけない場合があります。
※交通状況により、予定している時間どおりに運行できない場合があります。
※各ルートの時刻表や詳しい乗り場は、向日市観光協会ホームページからご確認ください。

■路線バス

- ▶JR京都線「桂川駅」、阪急京都線「洛西口駅」利用の場合
京都市バス、ヤサカバス「向日回生病院前」下車すぐ
- ▶JR京都線「向日町駅」、阪急京都線「東向日駅」利用の場合
阪急バス「東山」下車徒歩7分

■自転車など

- ▶第6向陽小学校に駐輪場あり
※竹の径内は徒歩のみ通行可。自転車などでの通り抜けはできません。

日時

10月12日(土)、13日(日)
午後5時30分～8時
※飲食エリアは午後4時から
※小雨決行

場所

竹の径周辺
第6向陽小学校グラウンド

- ・会場や周辺に駐車場はありません。
シャトルバスや路線バスをご利用ください。
- ・懐中電灯をお持ちください。

ふり向けば、気になる。好きになる。

MUKO

令和6年(2024年)10月1日発行
広報むこう No.1205

竹の径・かぐやのタベ …	2
令和5年度決算状況 ……	6
京都府消防操法大会 向日市消防団 初優勝 …	10
向日市職員募集……………	12
健康ウォーキングアプリ 向日市KENPOSが始まります …	14
くらしの情報……………	19
子育て支援情報……………	30
健康づくり情報……………	32
各種相談日程……………	33
図書館だより……………	34
スポーツフレンドシップ協定連載 (サンガ編) ……	35

- 市役所への窓口来庁や電話でのお問い合わせは、平日午前8時30分～午後5時15分までです。電話は、各担当課の直通電話(または代表番号 ☎931-1111)にお掛けください。
※公民館やコミセンなどの公共施設は、各施設の開館時間内をお願いします。
- 市役所へのファクスは☎922-6587、郵便物は〒617-8665 向日市役所(住所不要)、電子メールは✉info@city.muko.lg.jpにお送りください。
※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課(担当課名)宛てかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。

詳しい情報は、QRコードから市ホームページをご確認ください。



☎=お問い合わせ ☒=ホームページアドレス
☎=ファクス ☒=電子メールアドレス

広報むこうは市ホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.muko.kyoto.jp/>
市公式SNSはQRコードからご覧ください。



【まちのうごき】(令和6年9月1日現在)
住民基本台帳人口
人口 56,370人 世帯数 25,846世帯
(男性 27,020人、女性 29,350人)
推計人口
人口 55,858人 世帯数 23,924世帯
(男性 26,552人、女性 29,306人)

竹の径・かぐやの夕べのおすすめ スポットを紹介



飲食エリアで 子どもも大人も楽しもう！

新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた飲食エリアが、昨年から復活しました！市内飲食店などによる地元グルメをお楽しみください。

また、「竹の径・かぐやの夕べ」と同時開催される「竹結びフェスタ」の飲食・物販コーナーでは、京都西山の特産品を使ったメニューなどを販売します。ぜひお越しください。



いっぱい
食べて！

いっぱい
笑顔！

向日市・京都市 協働イベント 竹結びフェスタ2024



▲詳しくはこちら

「竹の径・かぐやの夕べ」に併せて、飲食・物販コーナーやステージ企画、ワークショップなどが楽しめる向日市・京都市協働イベント「竹結びフェスタ」が今年も開催されます。地域資源である「竹」に触れながら楽しめるイベントです。

●日時／10月12日(土)午後1時～7時30分

※13日(日)の開催はありません。

●場所／京都市洛西竹林公園 子どもの広場

※駐車場はありません。

※駐輪場の場所はQRコードからマップをご確認ください。

●内容／飲食・物販コーナー、キッチンカー、ステージ企画、竹あそびエリア



Point
01

花灯路エリア

第6向陽小学校から竹の径へ向かう途中、たくさんの花灯路が来場者の皆さまをお出迎えします。柔らかい灯をお楽しみください。

まずは花灯路エリアがお出迎え！



ライトアップされた寺戸大塚古墳は人気のフォトスポット



Point
02

寺戸大塚古墳 エリア

花灯路エリアを抜けると、竹の径の入口に到着します。竹筒の中で揺れる「水ろうそく」が竹林や竹垣を優しく照らします。

竹の径を進んでいくと、西側に寺戸大塚古墳が登場します。竹行灯に彩られた古墳は圧巻です。



Point
03

イルミネーション エリア

子どもの広場を目印に道を曲がると、イルミネーションエリアが広がります。竹全体がライトに照らされ、竹行灯とはまた違う雰囲気を楽しむことができます。写真撮影にも最適です！

子どもの広場を抜けるとイルミネーションエリアが登場



歴史を活かし、 活力と魅力あるまちづくり

- 史跡長岡宮跡大極殿東面回廊地区保全整備
- 市内歴史資料展示
- 竹の径整備
- 向日市ふるさとWeb検定
- 向日市ものづくり販路開拓支援
- 道路整備の推進
- 都市計画道路整備の推進
- 公園休憩施設等整備
- JR向日町駅東口開設の推進



◀竹の径整備
竹垣を新たに整備しました



▲公園休憩施設等整備
菟所公園にパーゴラやベンチなどを設置しました

人と暮らしに明るく やさしいまちづくり

- 京都子育て支援医療制度拡充
- 子ども・子育て利用者支援拡充
- 前向き子育ての推進
- 新生児聴覚検査費用助成
- 第6留守家庭児童会増築
- ゼロカーボンの推進
- 避難行動要支援者システム導入
- 消防団活動DXの推進
- 水道料金の基本料金減免
- 英語検定チャレンジ
- 第2向陽小学校改築に伴う敷地現況調査
- 学校施設環境整備(小學校外壁塗装等改修工事等)
- 学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)の導入
- 留守家庭児童会におけるICTシステムの導入



▲ゼロカーボンの推進
ゼロカーボン推進補助金をはじめ、公共施設におけるLED照明への更新や、公用車のEV化など、さまざまな取り組みを実施しました



▲第6留守家庭児童会増築
利用児童数の増加に伴い、保育室などを増築しました

信頼と協働で 市民の声が届くまちづくり

- 市民温水プール再整備等検討
- 寺戸公民館測量業務等
- 公共施設長寿命化

▶公共施設長寿命化
図書館、文化資料館、福祉会館の外壁改修などを行いました



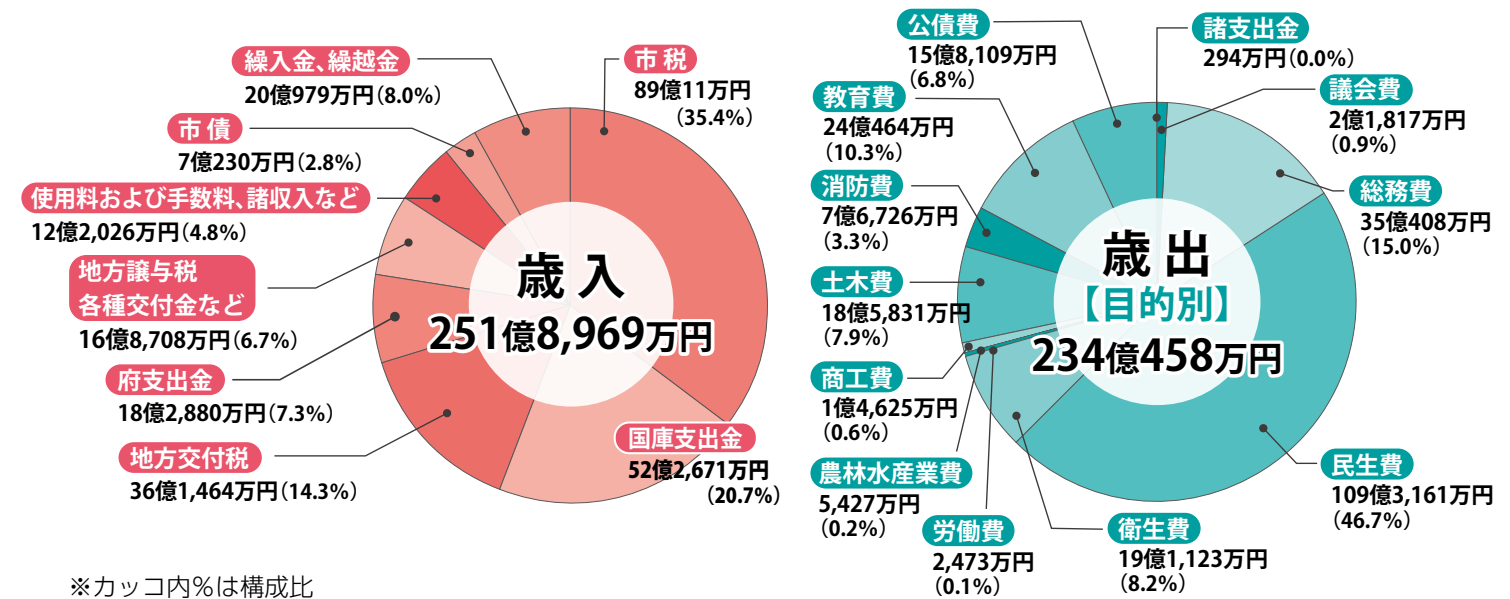
令和5年度の決算状況は、歳入251億8,969万円、歳出234億458万円、歳入歳出差引総額は17億8,511万円で翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は17億211万円となりました。

歳入面では、国庫支出金や、市債などが減少した一方で、市税や、地方交付税、諸収入などが増加したため、総額で前年度比0.5%増となりました。

一方、歳出面では、向日市おうえん割引クーポン事業が終了したことにより、商工費が減少したものの、ゼロカーボンシティ宣言に基づいた、ゼロカーボン推進補助金の実施や、水道料金の基本料金減免を実施したことに加え、障がい者自立支援給付費、自由通路整備に係る費用の増加などにより、総額で前年度比1.0%増となりました。

なお、消費税率引き上げ分に係る地方消費税交付金は、全て社会保障施策に要する経費に充てています。

◎財政課 ☎874-1985



令和5年度決算に基づく本市の各比率は次のとおりです。いずれの比率においても、財政・経営状況を改善する計画の策定を義務付けられる基準(財政状況が悪化していると考えられる基準)には該当していません。

■健全化判断比率

区 分	向日市の比率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	12.95%
連結実質赤字比率	—	17.95%
実質公債費比率	2.1%	25.0%
将来負担比率	—	350.0%

■資金不足比率

特別会計の名称	向日市の比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
公共下水道事業会計	—	20.0%

※健全化判断比率の実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率と資金不足比率の水道事業会計、公共下水道事業会計は、赤字額または資金不足がないため、「—」(該当なし)として表示しています。

05 特別会計と公営企業会計の決算

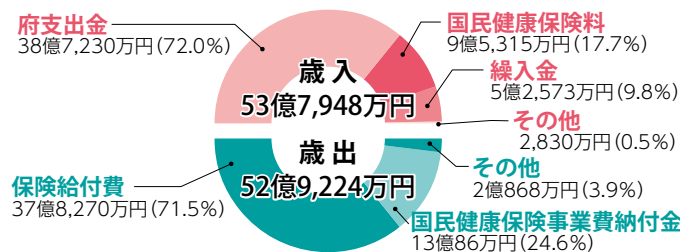
※カッコ内％は構成比

国民健康保険事業特別会計

㊦医療保険課 ☎874-2793

国民健康保険は、国民皆保険制度に基づき、自営業の方や退職して職場の健康保険などをやめた方などが加入する医療保険制度です。

令和5年度の決算は、歳入総額で前年度比3.9%減の53億7,948万円、また歳出総額で前年度比5.0%減の52億9,224万円となりました。

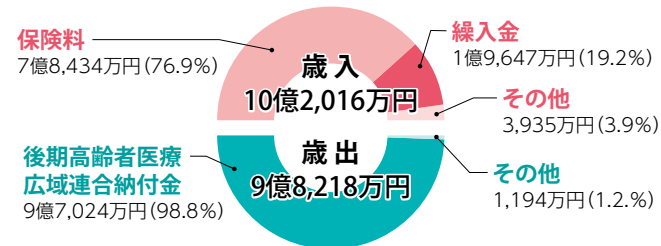


後期高齢者医療特別会計

㊦医療保険課 ☎874-2798

75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度における市町村事務の収支の決算です。

令和5年度の決算は、歳入総額が10億2,016万円で前年度比5.0%増、歳出総額が9億8,218万円で前年度比5.3%増となりました。

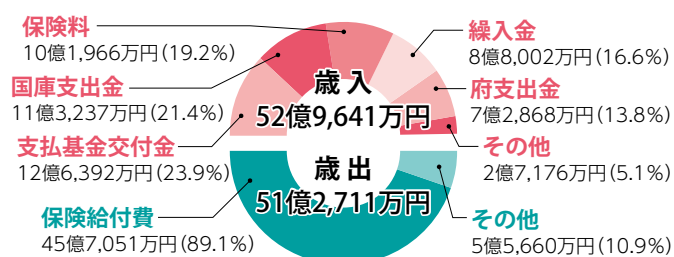


介護保険事業特別会計

㊦高齢介護課 ☎874-2591

介護保険の被保険者で、要支援認定者や要介護認定者に対して、必要な給付を行うための特別会計です。

令和5年度の決算は、歳入総額が52億9,641万円で前年度比6.0%増、歳出総額が51億2,711万円で前年度比8.5%増となりました。



水道事業会計

㊦公営企業課 ☎874-3870

令和5年度の決算では、収益的収入は、前年度比0.1%増の12億1,391万円(税抜き。以下同じ)となりました。また、収益的支出は、委託料などの増により、前年度比3.1%増の11億8,661万円となり、純利益額は2,730万円となりました。

資本的収入は、工事負担金などの増により、前年度比63.7%増の3億6,277万円となりました。また、資本的支出は、配水管布設費などの増により、34.4%増の6億3,427万円となりました。

■収益的収支…経営活動に伴う収支で、収入は主に水道料金、支出は受水費、人件費、修繕費、減価償却費などです。

区 分	決算額(税抜)
収 益 的 収 入	12億1,391万円
収 益 的 支 出	11億8,661万円

■資本的収支…水道施設の建設改良にかかる収支で、収入は工事負担金や企業債など、支出は建設改良費や企業債償還金です。

区 分	決算額(税抜)
資 本 的 収 入	3億6,277万円
資 本 的 支 出	6億3,427万円

※資本的収支の不足額は、建設改良積立金などで補てんしました。

■実施した主な事業…上植野町柳ヶ町地区他基幹管路更新工事など

公共下水道事業会計

㊦公営企業課 ☎874-3870

令和5年度の決算では、収益的収入は、前年度比3.6%増の15億674万円となりました。収益的支出は、前年度比3.6%増の15億674万円となり、純利益額は0円となりました。

資本的収入は、他会計出資金などの減により、前年度比19.9%減の6億1,057万円となりました。資本的支出は、流域雨水建設費などの増により前年度比5.3%増の13億7,239万円となりました。

■収益的収支…経営活動に伴う収支で、収入は主に下水道使用料、一般会計からの繰入金など、支出は人件費、京都府流域下水道に係る負担金、減価償却費などです。

区 分	決算額(税抜)
収 益 的 収 入	15億674万円
収 益 的 支 出	15億674万円

■資本的収支…下水道施設の建設改良にかかる収支で、収入は企業債や国庫補助金など、支出は建設改良費や企業債償還金です。

区 分	決算額(税抜)
資 本 的 収 入	6億1,057万円
資 本 的 支 出	13億7,239万円

※資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

■実施した主な事業…東野辺雨水管渠布設工事、「いろは呑龍トンネル」に係る事業負担金など

04 一般会計決算を1か月の家計簿でイメージ

市の決算額は規模が大きく、そのままでは実感がわきにくいいため、市の財政状況をより分かりやすくイメージできるよう、一般会計決算額を年収480万円の家計とみなし、1か月当たりの家計簿として表しました。

収入 決算上の項目〈歳入〉

月収(給料など)	14万7,154円	市税 (89億11万円)
パート収入	4,586円	分担金や負担金、使用料、手数料 (2億7,735万円)
親からの仕送り	18万7,828円	地方交付税、国・府支出金など (113億6,012万円)
貯金からの引出し	2,058円	繰入金 (1億2,447万円)
借金(ローン)	1万1,612円	市債(市の借金) (7億230万円)
雑収入	1万5,590円	財産収入、寄附金、諸収入 (9億4,292万円)
前月の残り	3万1,172円	繰越金 (18億8,531万円)
収入の合計	40万円	



支出 決算上の項目〈歳出(性質別)〉

食費	6万6,735円	人件費 (40億3,624万円) 市長や議員、職員などの給料など
医療費・養育費など	10万4,196円	扶助費 (63億194万円) 生活保護や児童手当、高齢者福祉など
借金返済	2万6,142円	公債費 (15億8,109万円) 市債の元金や利子の返済
光熱水費・通信費	4万4,514円	物件費 (26億9,226万円) 光熱水費や消耗品費、施設の管理費など
家の増改築・補修	2万6,304円	普通建設事業費、維持補修費 (15億9,091万円) 道路や学校、公園などの施設の新設、増設、補修など
保険料など	2万2,036円	補助費など (13億3,279万円) 一部事務組合などへの負担金
町内会費など	2万597円	補助費など、投資、出資金、貸付金 (12億4,573万円) 各団体の補助金など
子どもへの仕送り	3万8,318円	繰出金 (23億1,752万円) ほかの会計への支出
貯金への積み立て	2万1,968円	積立金 (13億2,863万円) 基金への積立て
翌月への繰越	2万9,190円	歳入歳出差引額 (17億6,547万円)
支出の合計	40万円	

※令和5年度に実施した新型コロナウイルス感染症対策事業費と物価高騰対策事業費分を除いた額で表しています。

※収入は、所得税・市府民税や社会保険料を控除した額としています。

市民1人当たりの年間支出

年間支出／41万3,721円／人 貯金／10万4,065円／人 借金／29万2,779円／人

- 民生費 19万3,237円
市民生活の安定と児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの経費
- 総務費 6万1,941円
財産の維持管理、広報、統計、選挙、市民協働推進などの経費
- 教育費 4万2,507円
児童生徒の教育環境の向上や学校施設の管理など学校教育のための経費、生涯学習の推進や文化施設の運営など社会教育の経費
- 土木費 3万2,849円
道路、公園などの整備・管理、都市計画などまちづくりの経費
- 衛生費 3万3,785円
生活習慣病予防など健康対策、感染症予防、環境対策、ごみの収集など、市民の衛生的な生活を確保する経費

- 公債費 2万7,949円
市債の元金と利子の返済の経費
- 消防費 1万3,563円
防災や消防、救急業務の経費
- 商工費 2,585円
中小企業の育成などの商工や観光振興の経費
- 議会費 3,857円
議会の活動の経費
- 農林水産業費 959円
農業の振興などの経費
- 労働費 437円
勤労者住宅資金融資など勤労者支援の経費
- その他 52円

京都府消防操法大会

〈ポンプ車操法の部〉

向日市消防団

初優勝

〔問〕向日消防署庶務予防課 ☎ 934-0119



◆第29回京都府消防操法大会

8月25日、丹波自然運動公園で「第29回京都府消防操法大会」が開催されました。京都府内の市町村から消防団、全30団が集結し、ポンプ車操法の部と小型ポンプ操法の部で操法技術を競いました。

◆向日市消防団が初優勝

向日市消防団からは、代表選手6人がポンプ車操法の部に出場しました。選手の皆様は、操法大会に向けて6月から約3か月間、平日の夜や休日などに訓練を重ねてきました。

その成果を発揮し、昭和45年から続く今大会で、見事、初優勝という輝かしい功績を収めました。

また、ポンプ車操法の部で、京都府南部が優勝を収めるのは初めてのことです。

◆2人が優秀選手賞を獲得

ポンプ車操法の部に出場した消防団の中から、個人の減点が最も少なかった田中孝明さん（指揮者、須貝圭さん（4番員）が、優秀選手賞を獲得しました。

◆出場選手

- 指揮者／田中孝明さん（第5分団）
- 1番員／安田昌幸さん（第1分団）
- 2番員／奥田翼さん（第6分団）
- 3番員／清水瞭さん（第3分団）
- 4番員／須貝圭さん（第2分団）
- 補助員／鎌田彰さん（第4分団）

向日市消防団の皆さんが表敬訪問されました

9月5日、「第29回京都府消防操法大会」に出場された6人の選手の皆さんと山本貴之団長、井上友貴副団長、永井俊幸副団長が来庁され、安田市長に優勝報告を行いました。



安田市長は「京都府消防操法大会の優勝という大きな目標を成し遂げていただき、心から感謝申し上げます。この喜びを胸に、これからも市民の皆さまの生命と財産を守るため、消防団活動にご尽力いただきたいと思います。この度は本当におめでとうございます。」と選手の皆さんへ、感謝とお祝いの気持ちを述べました。

優勝を知った時のお気持ちを伺いました

指揮者 田中孝明さん

優勝と聞いた時は、最初は本当に信じられなかったですが、実感が湧くと、ただただ嬉しいという気持ちでいっぱいになりました。8月中旬に2市1町で実施した錬成会の際、点検不足による失敗をしてしまい、とても反省しました。その失敗があったからこそ、選手全員の気持ちが引き締まり、やるぞ！というスイッチが入ったと思います。



山本貴之さん 団長

聞いた瞬間は本当かと疑ってしまうほど、信じられない気持ちでしたが、ゆっくりと嬉しい気持ちが溢れてきました。子どもみたいですが素直に「やった！！」と心から喜びました。日頃の訓練の賜物だと思います。



消防団員 募集中！

一緒に活動してくださる方を募集しています。詳しくはQRコードから向日市消防団ホームページをご覧ください。





事務職

仕事の内容

私は企画広報課に所属しており、主に広報むこうの作成、ホームページの管理、イベントの取材など情報発信に関する業務を担当しています。

毎月、各戸配布される広報むこうを一人でも多くの方に読んでもらえるよう、特集内容や誌面の構成について検討を重ねながら作成しています。



技術職

仕事の内容

私が所属している道路整備課では、道路工事の発注や既存道路の保守管理などを行っています。

普段は設計などのデスクワークのほか、工事業者との打ち合わせや工事現場の監督、確認をしたり、道路に危険がないよう市内をパトロールしたりしています。

現場は夏が暑く、冬は寒いので、体力勝負な一面もありますが、毎日元気に頑張っています。

向日市役所を志望される方にメッセージ

事務仕事やルーティンワークのイメージが強い市役所ですが、市民の方や企業などに関わるイベントや企画業務もあり、やりがいを感じられる瞬間も多くあります。

市役所が担う仕事は幅広く、市民の生活に直接貢献できる分、日々、専門的な知識を身につけるための勉強が必要ですが、仕事が多岐にわたっているからこそ、一人一人が活躍できる場所が必ずあると思います。

来年の春、「向日市役所」でお会いできるのを楽しみにしています。

向日市役所を志望される方にメッセージ

技術職の人は、市役所での仕事といてもどんな業務なのかイメージがわからないことも多いと思います。

私もイメージしていた内容と違うことも多く、最初は戸惑うこともありましたが。

技術職としてはまだまだ未熟なため先輩方に助けていただきながら業務に取り組んでいます。

自分の携わった仕事で、市の景色が変わっていくので、とてもやりがいがあります。ぜひ一緒に働きましょう！



誇れるまちで働こう。



向日市職員募集（令和7年4月1日採用）

募集職種／事務職、技術職、保育士

受付期間／令和6年10月1日（火）～18日（金）

※応募資格、募集方法など詳しくは、10月1日（火）から市ホームページに掲載していますのでご確認ください。



▲詳細はこちら

問 人事課 ☎874-1992

令和6年度 物価高騰対策 向日市低所得世帯支援給付金

エネルギー、食料品価格などの物価高騰による負担増により、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、次の給付金を支給します。

●支給対象

基準日(令和6年6月3日)現在、向日市の住民基本台帳に記録されている方のうち、令和6年度住民税で、新たに非課税または均等割のみ課税となった世帯

※ただし、向日市低所得世帯支援給付金(令和5年度非課税世帯給付金7万円、または令和5年度均等割のみ課税世帯給付金10万円)の支給対象世帯(未申請・辞退を含む)や、世帯の全員が、個人住民税が課税されている他の親族などの扶養を受けている場合は、今回の給付金の対象外です。

●支給額／1世帯当たり10万円

※基準日時点で18歳以下の児童(平成18年4月2日以降に生まれた児童)がいる世帯には児童1人当たり5万円を加算します。

●支給手続き

支給対象者には、既に書類を送付しています。内容をご確認の上、手続きをお願いします。

※支給対象世帯のうち、**令和6年6月4日以降に生まれた児童がいる、もしくは別世帯だが扶養している児童がいる**場合は申請が必要です。申請方法は、市ホームページをご確認ください。

●申請締切日／令和6年10月31日(木)

■低所得世帯支援給付金の詐欺にご注意を

低所得世帯支援給付金を装った、振り込め詐欺などにご注意ください。向日市や内閣府などが、現金自動預払機(ATM)の操作をお願いすることや、給付のために、手数料の振り込みを求めることは絶対にありません。
「怪しいな」と思ったら、向日市や最寄りの警察署、警察相談専用電話(#9110)にご連絡ください。

☎地域福祉課 給付金担当 ☎874-3457

第2次ふるさと向日市創生計画 令和5年度進捗状況

☎企画広報課 ☎874-1398

本計画は、今後、市が進むべき方向性を示したまちづくりの施策の柱となる計画です。掲げた目標の実現のために、新たにチャレンジする施策や拡充する施策を盛り込んでいます。このたび、本計画の令和5年度進捗状況をとりまとめましたので、お知らせします。この資料は、市ホームページと情報公開コーナー(市役所本館2階)で閲覧していただけます。



▲進捗状況はこちら

向日市教育委員会委員 松本克彦さんが再任

向日市教育委員会委員に、松本克彦さんが議会の同意を得て10月1日付で再任されました。任期は4年間です。教育委員会は、教育行政を推進するための機関で、教育長と4人の委員で構成されています。

☎文教課 ☎874-2974

健康ウォーキングアプリ向日市KENPOSが始まります

運動や食事などの健康づくりに取り組むことを目的に、「向日市KENPOS」アプリが始まります。

アプリでは、毎日の歩数や行動の記録をつけることで、チケットがもらえます。チケットを集めて抽選を行い、ポイントと交換しましょう。貯めたポイントは、KENPOS商品(約3,000種類)と換えることができます。

また、11月1日(金)から、一定の条件を達成することで、向日市の賞品の抽選に応募できるイベント「あるこう、むこう2024」を実施します。

●配信日／10月1日(火)午前11時～

●対象／向日市に住民票がある方

■利用方法

①「向日市KENPOS」に登録する

スマートフォンでQRコードを読み取り、初回登録を行います。

※必ず登録したログインID(メールアドレス)とパスワードを控えてください。



▲登録はこちら

②「KENPOS」アプリをインストールする

①で登録したIDとパスワードでログインしてください。



▲iOS版



▲Android版

☎健康推進課 ☎874-2697

③歩数アプリと連携させる

KENPOSアプリ「設定」>「目標・データ取得設定」で、Androidの人はGoogle FitまたはFitbitを設定、iPhoneの人はiOSヘルスケアまたはFitbitを設定してください。

※お持ちのスマートフォンに上記のアプリが入っていない場合は、インストールが必要です。

※アプリの操作方法など詳しくは、KENPOS事務局コールセンター(☎0570-0570-72)へ。

詳しくは、市ホームページを確認してください。



▲詳細はこちら

登録統計調査員を募集します

☎企画広報課 ☎874-1398

■統計調査員の仕事内容など

●内容／市内の一定の区域(調査区)を受け持ち、調査の対象となる事業所や世帯などを訪問し、調査票の配布・回収・点検などを行います。

●調査期間／概ね2～3か月

●報酬／概ね2～5万円(調査の規模や調査対象数によって異なります)

■申込み

●随時応募を受け付けています。電話で企画広報課までご連絡ください。

■調査員の条件(次のすべてを満たしている方)

- 満18歳以上の方
- 責任をもって、調査事務を遂行できる方
- 調査により知り得た秘密を守ることができる方
- 税務、警察、選挙事務に従事していない方
- 暴力団員、反社会的勢力ではない方

■登録統計調査員が活躍する統計調査

国勢調査、経済センサスー活動調査、農林業センサス、全国家計構造調査、住宅・土地統計調査、就業構造基本調査など

国勢調査のイメージキャラクターを紹介！



センサスくん

国勢調査が赤ちゃんからお年寄りまで一人の漏れもなく調査しなければならないことから、未来の時代を担う赤ちゃんをイメージしたキャラクターとして誕生しました。



みらいちゃん

オンライン調査の全国展開に際し、オンラインによる回答を促進するための新たなイメージキャラクターとして誕生しました。

ぐるっとむこうバスが5周年を迎えました

ぐるっとむこうバスは、10月1日で5周年を迎えました。これからも、ご高齢の方をはじめ市民の皆さまの日常生活における交通手段として、ぐるっとむこうバスをぜひご利用ください。

- 運行日数／5年間で1,174日、8,218便、市内を運行しました(平日、1日7便)
- 乗車人数／5年間で、のべ7万8千人の方にご利用いただきました(令和6年8月1日時点)

■ぐるっとむこうバス

- 運行日／月曜日～金曜日(祝日、振替休日、年末年始を除く)
- 運賃／大人200円、小児(小学生)100円、乳幼児 無料
- 支払い方法／現金または乗車券
- ※南ルートはICカード利用可能
- ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳(障がい者手帳アプリ「ミライロID」を含む)をお持ちの方は、手帳をご提示いただくと半額でご利用いただけます。

■プレミアム乗車券

- 乗車券10枚セット+おためし乗車券1枚(南北共通)
- 価格／大人2,000円、小児1,000円
- ※障がい者用はそれぞれ半額
- 販売場所
会計課、市民課(東向日別館)、都タクシー株式会社
向日町営業所、阪急バス株式会社 向日出張所
- ※車内販売はありません。



利用できるICカード(南ルート限定)

全国交通系ICカード(PiTaPa・ICOCA・Kitaca・PASMO・Suica・manaca・TOICA・はやかけん・nimoca・SUGOCA)、阪急バスICカード乗車券hanica、高齢者向け阪急バス全線フリー定期券「グランドパス65」「グランドパス70」

☎まちづくり推進課 ☎874-2942

京都西山はいいぞ！フォトコンテスト2024

歴史・文化的なつながりが深い向日市、長岡京市、大山崎町、京都市西京区の「京都西山」エリアを対象として、フォトコンテストを行っています。

入賞作品は写真展で展示されるうえ、特に優れた作品には各エリア賞などの副賞が贈呈されます。たくさんのご応募をお待ちしています。



- 募集作品／京都西山エリア内(向日市、長岡京市、大山崎町、京都市西京区)で撮影された自然風景や観光スポット、寺社、イベント、祭、人、グルメ、暮らしの1シーンなど、「京都西山」の美しさや楽しさが伝わる作品

- 応募方法／12月8日(日)までに、「京都西山はいいぞ！フォトコンテスト2024」ホームページ([HP](https://www.smartcross.jp/kyoto-nishiyama/)<https://www.smartcross.jp/kyoto-nishiyama/>)の投稿フォームから必要事項を入力の上、写真を投稿してください。入賞作品48点は令和7年1月に市ホームページで発表します。



投稿フォームはこちら▶

入賞作品の展示期間・場所／令和7年2月1日(土)～3月9日(日)、ぶらり嵐山、京都館PLUS X

☎産業振興課 ☎874-1347

高齢者新型コロナウイルス感染症・ 高齢者インフルエンザ予防接種が開始



	高齢者新型コロナウイルス感染症	高齢者インフルエンザ
実施期間	10月1日(火)～令和7年1月31日(金)	11月1日(金)～令和7年1月31日(金)
対象者	次のいずれかに該当し、予防接種を自分の意思で希望する市内在住の方 ●満65歳以上の方 ●満60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害などにより、身体障害者手帳内部疾患1級に相当する方(事前に主治医とご相談ください)	
接種期間・回数	10月1日(火)～令和7年1月31日(金)の間に1回	11月1日(金)～令和7年1月31日(金)の間に1回
費用(自己負担金)	3,000円	1,500円
自己負担金免除対象者	生活保護世帯、市町村民税非課税世帯	

■接種方法(事前手続きなど)

- 乙訓(向日市・長岡京市・大山崎町)の委託医療機関で接種する方
 - 自己負担金を支払って受ける方
直接、委託医療機関を予約してください。
 - 令和6年度市民税非課税世帯、生活保護世帯の方
事前に健康推進課で「令和6年度保健事業等自己負担金無料カード(薄紫色)」の発行手続きを行ってください。令和6年6月以降に発行済みの自己負担無料カードで、裏面に「高齢者新型コロナウイルス感染症」の記載がないものも使用可能です。

- 京都府内で乙訓以外の委託医療機関で接種する方
事前に健康推進課で「高齢者新型コロナウイルス感染症予診票」または「高齢者インフルエンザ予診票」の発行手続きを行ってください。
- 京都府以外の医療機関(委託医療機関以外)で接種する方
事前に健康推進課で「依頼書」の発行手続きを行ってください。依頼書の発行を受けた方に限り、接種費用の一部助成を行います。

※新型コロナウイルス感染症予防接種は、ワクチンの入荷状況などにより接種開始日が遅れる可能性があります。詳しくは、医療機関にお問い合わせください。

□いずれも□

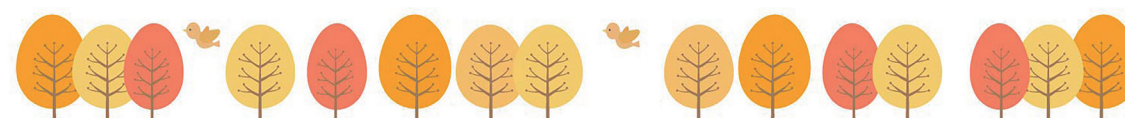
- 持ち物／本人確認ができる書類(健康保険証など)
- ※委託医療機関など詳しくは、市ホームページを確認するか、健康推進課にお問い合わせください。

■事前手続き日時・場所

10月1日(火)～令和7年1月31日(金)午前8時30分～午後5時、健康推進課(東向日別館)

- ※接種後に無料カード、予診票、依頼書の発行はできません。事前に手続きをせずに接種した場合は全額費用がかかります。
- ※家族、ケアマネジャー、ホームヘルパー、成年後見人以外の方が手続きを代行する場合は、本人直筆の「委任状」と代理の方の身分証明書が必要です。委任状は市ホームページからダウンロードできます。

☎健康推進課 ☎874-2697



くらしの情報

市のサービス情報・催し

福祉・教育のサービス、教室・文化・芸能の催しなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

☎=お問い合わせ 🏠=ホームページアドレス 📠=ファクス 📧=電子メールアドレス

税・年金・保険

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます
～年末調整・確定申告にご利用ください～

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。

令和6年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方に対し、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が10月下旬から11月上旬にかけて日本年金機構から送付されます。年末調整や確定申告で、国民年金保険料を申告するためにお使いください。

なお、10月1日以降に、今年初めて納付された方の「控除証明書」は、令和7年2月上旬に送付されます。

●ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除の対象となります。

●「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます。

●年末調整・確定申告にご利用ください。

●国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。

●令和6年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方に対し、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が10月下旬から11月上旬にかけて日本年金機構から送付されます。

●年末調整や確定申告で、国民年金保険料を申告するためにお使いください。

●なお、10月1日以降に、今年初めて納付された方の「控除証明書」は、令和7年2月上旬に送付されます。

福祉・健康

がん検診の申込みは
10月10日から

■胃がん(バリウム服用)、乳がん検診

●検診日/12月9日(月)、10日(火)

※12月10日(火)は胃がん検診実施なし

●場所/保健センター

●対象

○胃がん検診/西暦で奇数生まれの

50歳以上の方

○乳がん検診/西暦で奇数生まれの

40歳以上の女性の方

●申込み/直接または電話で健康推進

市税などの納期限

10月31日(木)

市・府民税第3期

国民健康保険料第5期

介護保険料第5期

後期高齢者医療保険料第4期

除料控除の申告に加えることができず、申告される場合はご家族あてに送付された控除証明書を添付してください。

☎京都西年金事務所 ☎323-1170
市民課年金係 ☎874-2841

健康診査結果相談会(個別相談)

特定健診や人間ドックの結果から、身体の状態や食生活について個別相談を行います。保健師や管理栄養士と一緒に健診結果を読み解き、生活改善のポイントを見つけましょう。

●日時

○10月21日(月)、11月14日(木)、12月16日(月) 午前9時15分～10時、10時45分

○11月1日(金)、令和7年1月16日(木) 午後1時15分～2時、2時45分

●対象/市内在住の方

●場所/保健センター

●内容/健康診査結果に関する健康相談、栄養相談(各回1人あたり約30分以内)

●持ち物/令和6年度特定健康診査などの健康診査結果

●申込み/前日までに直接または電話

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。



▲申込みはこちら

課(東向日別館、☎874-2697)へ。QRコードからも申込みできます。

※胃がん・乳がん検診は事前申込みが必要です。申込み時に確認事項がありますので、ご本人がお申込みください。

※胃がん、乳がん検診は2年に1回の受診です。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※がん検診には自己負担金免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

PHOTO DIARY まちの話題



8/2 第64回全国中学校水泳競技大会 第73回近畿中学校総合体育大会 出場報告

各競技で優秀な成績を収め、近畿大会への出場が決定した市内の中学生8人が出場報告に来庁しました。選手の皆さんから、一言ずつ大会への意気込みが語られました。



8/8 令和6年度第1回向日市役所消防訓練

向日市役所において、放火による火災が発生したと想定して、消防訓練を行いました。初期消火訓練や避難訓練などが実施され、訓練後には向日消防から全体に向けた講評が行われました。



8/5,6

広島市平和祈念式

公募で選ばれた市民代表の親子2組が広島市平和祈念式に参加し、「平和」について多くのことを感じ、学ぶとともに市民の皆さまから寄せられた折り鶴を市長と一緒に「原爆の子の像」に捧げました。



8/17 向日市民平和と人権のつどい

実際に戦争を体験された黒田雅夫さんによる講話『教科書には載らない「私の経験した戦争」』や、映画「あの日のオルガン」の上映が行われ、平和と人権について改めて考える場となりました。

また、黒田雅夫さんから、絵本『今を生きる 満州からの引き揚げの記録』を市立小中学校と図書館にご寄附いただきました。



チャレンジ つなかる手話

市民の皆さまに取り組んでいただける手話を紹介します。

「運動会」



動画で手話を学んでいただくことができます。ぜひ、ご覧ください。



両手の親指を立てて、交互に前後に動かす(人が競走している様子)



両手で三角形をつくり、離しながら下に下ろす(「会」の手話)

☎障がい者支援課 ☎874-3593、☎932-0800

で健康推進課(東向日別館、☎874-2697)へ。定員(各回2人)になり次第締め切り。

400ml献血にご協力ください

●日時/11月1日(金)午前10時～11時45分、午後1時～3時30分

●場所/市役所本館

●対象/17～69歳の男性、18～69歳の女性(65歳以上の方の献血は60～64歳の間に献血経験がある方)

●持ち物/献血カード(お持ちの方)、本人確認ができるもの

※イオンモール京都桂川でも献血を行っています。日程は、随時市ホームページでお知らせします。

☎健康推進課 ☎874-2697

「かかりつけ薬剤師・薬局」「お薬手帳」を活用しましょう

複数の薬を服用するときは、薬の重複や飲み合わせに気をつけないといけません。

「お薬手帳」に薬局でもらった薬を記録しておき、それを薬剤師や医師、歯科医師に見てもらうことで、そのような薬の重複や相互作用が起ることを防ぐことができます。

特に、スマートフォンを使う「電子版お薬手帳」は、家族全員の薬を一つのスマートフォンで管理できるとともに、いつも身につけているものですので、災害時でもお薬の情報をもれなく医師

などに伝えることができ、便利です。

また、いつも利用する薬局を「かかりつけ薬局」として一つに決めることで、医師から処方された薬だけでなく、市販薬やサプリメントなどの情報も一元的・継続的に管理してもらうことができ、「かかりつけ薬剤師」が相談に応じてくれるなど、薬による治療がより効果的なものになるようお手伝いをしてもらえます。

「かかりつけ薬剤師・薬局」、「お薬手帳」を上手に活用しましょう。

◎京都府乙訓保健所環境衛生課

☎933・1241

子育て・教育

児童扶養手当

所得限度額と第3子以降の加算額が引き上げられます

児童扶養手当の制度が改正され、令和6年11月(令和7年1月支給分)から、所得限度額と第3子以降の加算額が引き上げられます。

■改正の内容

●所得限度額の引上げ
全部支給及び一部支給の判定基準となる所得限度額を引き上げます。
例えば、お子様1人の場合、全部支給については160万円から190万円に、一部支給については365万円から385万円に引き上げられます。

催し

◎自衛隊京都地方協力本部

☎803・0821

「パープルリボン展」の作品募集

女性に対する暴力をなくす運動のシンボルマーク「パープルリボン」をテーマにしたオリジナル作品(絵画、手芸、造形など)で、次の条件を満たすもの。
○1人で持ち運びができるサイズ、重さのもの
○奥行き40cm以下
※映像・食品不可
●申込み／応募用紙に必要事項を記入の上、作品を直接、女性活躍センターあすもあへ。



●募集期間／10月28日(月)～11月10日(日)

※10月31日(木)、11月5日(火)、7日(木)を除く

●作品規格／パープルリボンをテーマにしたオリジナル作品(絵画、手芸、造形など)で、次の条件を満たすもの。
○1人で持ち運びができるサイズ、重さのもの
○奥行き40cm以下
※映像・食品不可
●申込み／応募用紙に必要事項を記入の上、作品を直接、女性活躍センターあすもあへ。

※応募用紙は市ホームページでダウンロードできるほか、女性活躍センターあすもあで配布しています。

●日時
①11月12日(火)～26日(火)

す(収入ベースによる算定)。

●第3子以降の加算額の引上げ
第3子以降の加算額が引き上げられ、第2子の加算額と同額になります。
第2子以降の加算額は、1万750円(全部支給の場合)～5380円(一部支給の場合)となります。
※詳しくは市ホームページをご確認ください。

◎子育て支援課 ☎874・2647

児童手当制度改正にかかる

最初の支払は令和6年12月です

令和6年10月分からの制度改正にかかる最初の支払は、令和6年12月です。
令和6年10月10日(6～9月分)の支払いについては、制度改正前の手当額が支給されます。

◎子育て支援課 ☎874・2647

令和7年4月に

小・中学校入学予定の皆さまへ 通学区域の弾力化制度

向日市では通学区域の弾力化制度を採用しており、希望に沿った、入学したい学校を選ぶことができます。

●希望校制度(小・中学校新1年生対象)
希望校制度での受け入れ人数の上限は、各校の入学予定児童・生徒数の1割程度とし、希望者が多い場合は抽選となります。兄・姉が希望校制度を利用されている場合も、ご本人の「希望校への就学届出書」の提出が必要です。

②11月30日(土)～12月8日(日)

●場所

①女性活躍センターあすもあ
②永守重信市民会館

◎広聴協働課 ☎874・1409

京都まあぶるスペース & 個別相談会

LGBTQなどの性的少数者の方や、そうかもしれないと感じている方、その周囲の方などが、気軽に集まってお話しできるコミュニティスペースを向日市で開催します。同時に個別相談会も開催しますので、どなたでもお気軽にご参加ください。

●日時／10月19日(土)午後2時～4時

●場所／永守重信市民会館

●内容／①京都まあぶるスペース(メインテーマ:ライフストーリーを聞いてみよう) ②個別相談会
講師／①大久保咲さん(晩project代表)

●定員／①20人 ②2人(1人50分まで)

●申込み／電話またはファクス、電子メールで、氏名と連絡先を広聴協働課(☎874・1409、FAX922・6587、✉kyodo@city.muko.lg.jp)へ。定員になり次第締め切り。

あすもあマルシェを開催します

●日時／10月26日(土)午前10時～午後4時
●場所／女性活躍センターあすもあ

※第4向陽小学校においては、受け入れ可能な学級数を超える見込みのため、令和5年度入学の新1年生から当分の間、希望校制度による受け入れを停止しています。既に兄姉が第4向陽小学校に在籍しているなど、特に教育的配慮が必要と認められる場合に限り、受け入れます。

■調整区域制度(中学校新1年生対象)

調整区域内に居住する生徒は、指定校のほかに「選択校」へ入学できます。

■部活動制度(中学校新1年生対象)

市立3中学校のうち、1校にしかない部で、教育委員会が指定する部への入部を前提に「届出校」へ入学できます。
※詳しくは、小・中学校新1年生を対象として10月中旬までに配布または郵送される、「通学区域の弾力化制度のお知らせ」をご覧ください。

※通学区域の弾力化制度には申請期間がありますのでご注意ください。

◎学校教育課 ☎874・2998

令和7年度

留守家庭児童会入会申請

留守家庭児童会は、昼間家庭に保護者がいない市内在住の小学生(新1年生～新4年生)を対象に、遊びや生活の場を提供し、健やかな育成を図ることを目的としています。

●申請書／生涯学習課、子育て支援課、各留守家庭児童会、市立各保育所、あひるが丘こども園、アスク向日保育園、

●内容／市内で起業・活動されている方が

手作り品の販売や簡単なワークショップを行います。



あすもあ Instagram

●ワークショップ参加申込み／あすもあInstagramの投稿から、参加を希望する出店者のアカウントへダイレクトメッセージをお送りください。

◎広聴協働課 ☎874・1409

女性応援セミナー

「ストレスとの上手な付き合い方」

自分のストレスが溜まる原因は何なのか、ストレスのメカニズムを知り、心の疲れをうまく散らす、ストレスとの上手な付き合い方について学びます。
●日時／11月6日(水)午前10時～11時30分



●場所／女性活躍センターあすもあ
●講師／本多真理子さん(マザーズジョブカフェ研修講師)

●持ち物／筆記用具

●申込み／氏名、連絡先を電話またはファクス、電子メール、あすもあInstagramのダイレクトメッセージで広聴協働課(☎874・1409、FAX922・6587、✉kyodo@city.muko.lg.jp)へ。定員(25人)になり次第締め切り。

※保育(生後6か月～就学前、定員あ

レイモンド向日保育園、華月つばさ保育園、もずめ保育園、かおりのほなほいくえん、向陽幼稚園、成安幼稚園、まこと幼稚園で配布します。市ホームページからもダウンロードできます。

●提出書類／①入会申請書類一式 ②就労証明書 ③令和6年度住民税課税証明書または非課税証明書

※③は令和6年1月1日に向日市に住民票がある場合は不要。

●申込み／令和6年11月11日(月)～22日(金)の平日午前8時30分～午後5時、11月16日(土)、17日(日)午前10時～午後3時

※いずれも直接、生涯学習課へ。郵送不可。
※申請について詳しくは、市ホームページを確認してください。

※10月現在入会している児童と児童の兄弟姉妹の申込み手続きなどは、児童会を通じてお知らせします。

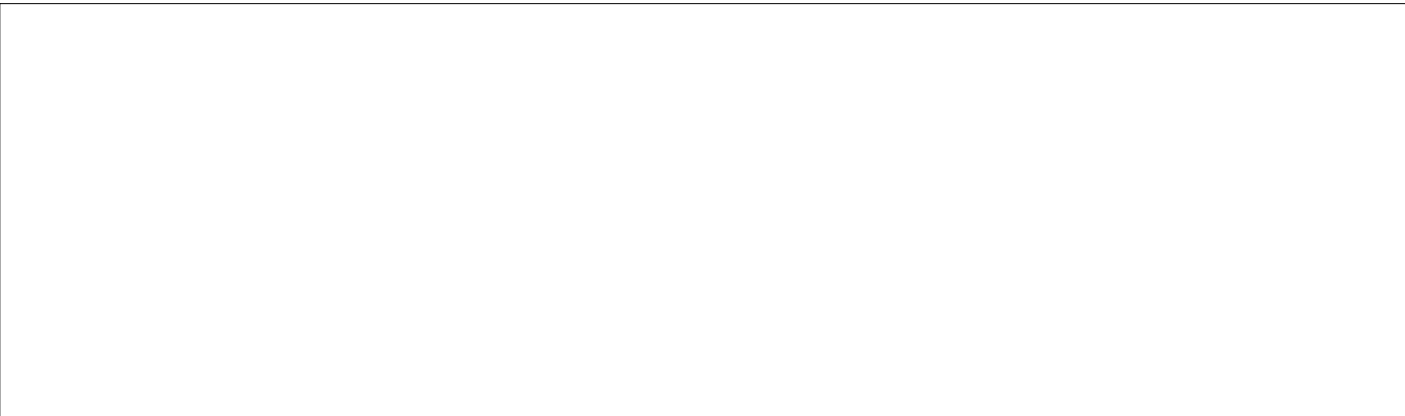
◎生涯学習課 ☎874・2987

募集

令和6年度自衛官募集

●募集／①自衛官候補生 ②陸上自衛隊高等工科学校生徒 ③一般曹候補生
●受付期間／①随時 ②推薦は10月1日(火)～11月29日(金)、一般は10月1日(火)～令和7年1月16日(木)
③10月1日(火)～11月28日(木)
※試験日などはお問い合わせください。

広告



りが必要の方は、10月25日(金)までに広聴協働課へ。

高齢者のための介護予防教室

市では、いつまでも元気で楽しい毎日を送っていただくために、食事、身体の話や体操などについて出張の介護予防教室を開催します。ぜひお申し込みください。

●テーマ

- ①「3本の矢でフレイル予防」～年齢を重ねても元気で過ごすために～
 - ②「認知症予防」～認知症になりにくい毎日の習慣とは～
- ※いずれも1時間程度。①②両方、どちらか一方でも申込可能です。

●対象／65歳以上の市民の方々に構成された団体、サークルなど(概ね5人以上)

●講師／管理栄養士、歯科衛生士、保健師など

※会場は、申し込みをされた各団体で事前に準備をお願いします。

●高年齢介護課 ☎874・2576

レッツ脳活！(講義編)

最近の認知症治療と早期発見の重要性についての講義を行います。

●日時／11月7日(木)午後2時～3時30分

●場所／福祉会館

●対象／市内在住で65歳以上の方

●講師／中村陽子さん(洛西口ようこ

メンタルクリニック院長)

●持ち物／筆記用具

●申込み／10月1日(火)～11日(金)の間に、直接、高齢介護課(東向日別館)またはお住まいの地域の包括支援センターへ。定員(20人)になり次第締め切り。

●高年齢介護課 ☎874・2576

北地域包括支援センター

☎934・6887

中地域包括支援センター

☎921・1550

南地域包括支援センター

☎921・0061

令和7年はたちの集い(旧成人式)

●日時／令和7年1月13日(祝)午前10時30分～(受付・開場午前9時30分)

※状況により開始時間などを変更する場合があります。



●場所／永守重信市民会館

※式典参加者用の駐車場は京都向日町競輪場第4駐車場です。

※当日は大変な混雑が予想されます。会場周辺の路上駐車や長時間の停車は、近隣住民の方々の迷惑になりますのでおやめください。

●対象／12月1日時点、向日市に住民登録されている平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの方

30分

●場所／永守重信市民会館

●対象／市内在住・在勤の方

●講師／安達敬子さん(京都府立大学名誉教授)

●持ち物／筆記用具

●申込み／10月1日(火)から電話または応募フォームで中

央公民館(☎932・

3166)へ。定員

(40人)になり次第

め切り。



▲応募フォーム

市民健康講座

「高血圧と上手につきあう」

脳・心臓・腎臓・血管を守り、いい血圧で毎日を過ごすヒントをお話いただきます。

●日時／11月13日(水)午後2時～3時30分

●場所／永守重信市民会館

●対象／市内在住・在勤の方

●講師／的場聖明さん(京都府立医科大学大学院医学研究科循環器内科学教授)

●持ち物／筆記用具

●申込み／10月15日(火)から電話または応募フォームで中

央公民館(☎932・

3166)へ。定員

(40人)になり次第

め切り。



▲応募フォーム

※詳しくは、12月中旬に発送する案内状をご覧ください。

※以前向日市にお住まいで、参加をご希望される方は、案内状がなくても参加できます。

※車いすでお越しの方、手話通訳を必要とされる方、参加にあたって特別な配慮が必要な方は11月28日(木)までにご連絡ください。

●生涯学習課 ☎874・2987

「家庭でできる「性」のお話

～いつから？どんなふう？～

身体のおしくみだけではなく、子ども達に正しい性のあり方を伝えるために、自分を大切にすることや、友達との人間関係、性の多様性などについて包括的に性教育を学びます。

●日時／11月16日(土)午前10時～11時30分

●場所／永守重信市民会館

●対象／高校生までの子どもがいる保護者

●講師／谷口貴子さん(えみ助産院院長、日本思春期学会性教育認定講師)

●申込み／11月1日(金)までに、電話またはファクスで生涯学習課

(☎874・2987、☎922・

6587)へ。定員(60人)になり次第締め切り。

※手話通訳・要約筆記・保育を希望される方は、10月25日(金)までにお申し出ください。

初心者のにらティス講座

呼吸を意識して、ゆっくりした動作でインナーマッスルを鍛える体操です。

●日時／11月～令和7年3月の毎月第2、第4木曜日午後1時30分～2時30分

●場所／老人福祉センター桜の径

●対象／市内在住の60歳以上の女性で、原則として10回継続して参加できる方、医師から運動制限を言われていない方

●講師／Mayuさん(にらティスインストラクター)

●持ち物／バスタオル、水筒、上履き、利用証(新規の方は、身分証明書ををお持ちください)

●申込み／10月2日(水)～11日(金)の間に、直接または電話で老人福祉センター桜の径(☎934・1515、午前9時～午後4時)へ。定員(12人)になり次第締め切ります。

老人福祉センター琴の橋発表会

5年ぶりに発表会を開催します。各サークルが、日頃の成果を披露しますのでぜひお越しください。定員(67人)となった場合、会場にお入りいただけない場合があります。

■交流会と展示

●日時／10月24日(木)午前9時～午後4時(交流は午後1時～)

第47回向日市民音楽祭

市民サークルの皆さんが美しい歌声と音色を響かせます。



●日時／11月3日(祝)午前11時～(午前10時30分開場)

●場所／永守重信市民会館

■コーラスの部(午前11時～)

●出演団体(9団体、50音順)
アンサンブル・ドルチェ、楽団「歌うたう猫」、シング・ソングス、女声合唱団プランタン、寺戸フリーコーラス、Blue Star(ブルースター)、ホテル合唱団、向日市女声合唱団クルメール、ランズ・エンド・ハーモニー

■アンサンブルの部(午後1時30分～)

●出演団体(6団体、50音順)
a2 Saxophone Ensemble、うめはらなかせ、オカリナクラブ「フーガ」、the English Bakery KIDS、ピラレレ、向日ハーモニカクラブ

●文化推進課 ☎874・3881

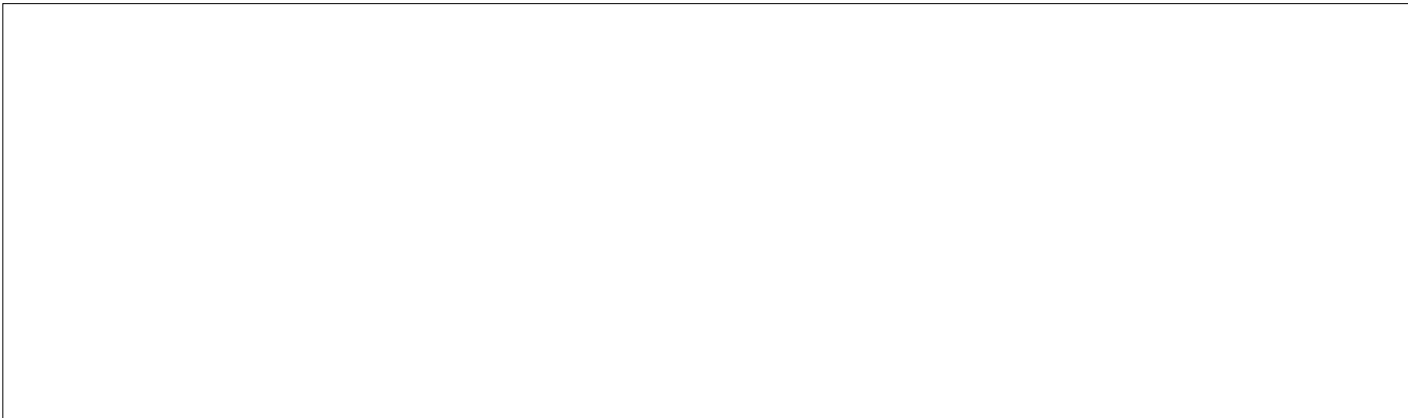
寺戸公民館 健康講座

「太極拳体験教室」

●日時／10月16日(水)午前10時～11時30分

●場所／寺戸公民館

広 告



■舞台と展示

- 日時／10月25日(金)午前9時～午後3時(舞台は午前11時～)

■参加サークル

向日奇術研究会、チェリーフラクラブ、太極拳・気功サークル、ソシアルダンスサークル、いきいきレディースクラブ、カメラサークル、趣味サークル、習字友の会、創作大人のぬり絵、月曜陶芸同好会、木曜陶芸サークル、公式ワナゲ同好会

□いずれも□

- 場所／老人福祉センター夢の橋
- 持ち物／上履き
- ※駐車場はありません。お越しの際は無料送迎バスをご利用ください。

●老人福祉センター琴の橋

☎924-0800

ファミサポフォローアップ講座
「交通安全教室」

基本的な交通ルール、リスク回避方法などを実技も交え一緒に学びましょう。

- 日時／11月15日(金)午前10時～11時30分
- 場所／保健センター
- 対象／向日市ファミリースポートセンター援助会員または市内在住で子育て支援に関心のある方
- 申込み／11月8日(金)までに直接または電話でファミリースポートセンター(☎932-7831)へ。定員(20人)になり次第締め切り。

普通救命講習Ⅰ

「成人に対する応急手当方法」

- 日時／10月20日(日)午前9時～11時
- 場所／乙訓消防組合長岡京消防署
- 申込み／10月1日(火)～18日(金)の間に直接、向日消防署救急係へ。定員(20人)になり次第締め切り。
- ※ウェブ講習で自己学習の後、修了テストに合格された方が申込み可。
- ※詳しくは乙訓消防組合のホームページをご確認ください。

●向日消防署救急係 ☎934-0119

向日市埋蔵文化財センターの催し

■令和6年度市民考古学講座講演会

- 日時／10月27日(日)午後2時～4時
- 演題／「平安京における内裏の構造と変遷」

●講師／山田邦和さん(同志社女子大学現代社会学部特任教授)

●場所／永守重信市民会館

●申込み／10月11日(金)〈必着〉までに氏名、住所、電話番号を記入の上、往復はがきで公益財団法人向日市埋蔵文化財センター(〒617-0004 鶏冠井町上古23)へ。1人につき1通まで。定員(80人)を超えた場合は抽選。

●公益財団法人向日市埋蔵文化財センター ☎931-3841

小さいピアノコンサート

専門家の指導で再生した昭和初期製ピアノのコンサートです。演奏者は8月に募集した方々で、ジャンルもさまざまです。よみがえった音色を鑑賞しませんか。

●日時／11月9日(土)午後2時～

●場所／文化資料館

●申込み／10月2日(水)から直接または電話で文化資料館(☎931-1182)へ。定員(40人)になり次第締め切り。

天文館の催し

■天体観望会「月・惑星と秋の四辺形」

- 日時／11月9日(土)午後7時～8時
- (雨天・曇天時は、星空解説のみ)

●申込み／10月25日(金)までに、天文館にある申込書に必要事項を記入の上、郵便はがきを添えて受け付けへ。往復はがきでも申込み可。中学生以下の方は保護者同伴。1枚で5人まで記入可。定員(40人)を超えたときは抽選。

■熟睡ブラ寝たリウム

- 日時／11月30日(土)午後4時～4時45分

●申込み／10月16日(水)午前9時30分から直接または電話で天文館へ。定員(50人)になり次第締め切り。

※未就学児は参加不可

※当日午後4時のプラネタリウム一般

向日市を巡ろう！スタンプラリー
第3弾を開催

向日市を巡る「スタンプラリー第3弾」を実施します。市内の事業所や個人商店、公共施設の71か所が地点となります。



▲公式LINE

向日市ならではの豪華な景品を用意していますので、ぜひご参加ください。

●期間／10月1日(火)～11月30日(土)

●参加方法／①向日市社会福祉協議会公式LINEを友だち追加 ②シヨップカード機能を使用し、スタンプを順次獲得

●地点／市内飲食店、公共施設の71か所 ※詳しくは向日市社会福祉協議会ホームページをご確認ください。

●向日市社会福祉協議会

●地域福祉推進課 ☎932-1960

認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族を支える認知症サポーターを養成する講座を開催します。

- 日時・場所／10月29日(火)午後2時～3時30分、福祉会館

●対象／市内在住・在学・在勤の方50人
●申込み／10月1日(火)から電話で向日市社会福祉協議会障がい者地域生活支援センター(☎932-1960)へ。

投影は休止。

□いずれも□

●場所／天文館

※天文館に駐車場はありません。

●天文館 ☎935-3800

天文館 一般投影の番組変更

●番組名

- ①銀河鉄道の夜
- ②プラネタリウムちびまる子ちゃん 南十字星に魅せられて
- ③宙に架けるゝ星の距離を求めてゝ

■平日一般投影

- 日時・番組／10月2日(水)～令和7年3月19日(水)

- 水曜日／午後3時30分・番組①
- 木曜日／午後3時30分・番組②

■土日一般投影

- 日時・番組／10月5日(土)～令和7年3月30日(日)

- 土・日曜日／午前10時・番組②、午前11時15分・番組③、午後1時・番組②、午後2時30分・番組①、午後4時・番組③

□いずれも□

- 定員／各回80人
- 観覧料／大人200円、小・中学生100円

※幼児無料(保護者同伴)

※特別行事・投影などにより、番組や投影時刻の変更、投影を中止する場合があります。

●天文館 ☎935-3800

地域の絆づくり講座

高齢者などの居場所づくりや仲間づくり、住民相互の支え合い活動について学び、地域における絆づくりの大切さを再確認しませんか。

●日時

- ①11月13日(水)午後1時30分～3時
- ②11月29日(金)午後1時30分～3時

●場所／福祉会館

●対象／市内在住の方、地域福祉活動団体に所属している方50人

●内容

- ①講演「お互いさまの支え合い」大 きなお世話で大成功！」
- ②講演「レクリエーション体験会」

楽しさが生まれる秘訣を伝授し体験を通してアイスブレイキング “のスキルを知ろう”

●申込み／10月31日(木)までに直接または電話で、向日市社会福祉協議会地域福祉推進課(☎932-1960)へ。①②の両日または1日のみの参加可。

洛西浄化センターの催し

■下水道フェア

トイレやお風呂で使った水をきれいにする下水道施設を公開します。子ども大人も楽しめる学習コーナーもありますので、ぜひご参加ください。

- 日時・場所／10月20日(日)午前10時～午後3時30分、京都府洛西浄化セ

健康増進センターの催し

■ピラティス

- 日時／10月7日、21日、28日いずれも月曜日 午後1時30分～2時30分
- ※毎週土曜日にも実施しています。

●場所／健康増進センター

●対象／18歳以上で1時間動ける方

●参加費／各回1000円

●持ち物・服装／上履き、飲み物、動きやすい服装

●申込み／各日レッスンが始まる30分前に、直接健康増進センターへ。各回(20人)になり次第締め切り。

※別途健康増進センターへの登録が必要です。登録には、登録費1500円と身分証明書をお持ちください。

●健康増進センター ☎932-5122

向日市民体育館の催し

■卓球クリニック

- 日時／10月29日(火)午前10時～11時30分

●参加費／800円

●場所／市民体育館

●持ち物／上履き、飲み物、ラケット

●申込み／10月1日(火)午前10時から電話で向日市スポーツ文化協会(☎932-5122)へ。定員(8人)になり次第締め切り。



ンター(長岡京市勝竜寺)

●内容／浄化センター施設見学、いろは呑龍トンネル施設見学、微生物観察コーナー、パネル展示・下水道ビデオ・ぬりえコーナー

●洛西浄化センター ☎955-4592

■アクアパルコ洛西ファミリースタンプラリー

- 日時・場所／10月20日(日)午前10時～午後3時30分、洛西浄化センター公園
- 内容

○ステージ／ウルトラマントリガーがやってくる！(各回30分)

※ステージは午前11時～と午後2時～

○ウルトラヒーローズスタンプラリー／アクアパルコ洛西(ファミリースタンプラリー)・京都府洛西浄化センター(下水道フェア)の敷地内の5か所に置かれているウルトラヒーローズスタンプを集めよう！

●洛西浄化センター公園管理協会 ☎955-4592

京都西山スタンプラリー2024

京都西山や乙訓地域を巡るスタンプラリーに参加しませんか。集まったスタンプ数に応じて先着順でプレゼントがもらえます。



▲詳しくはこちら

に応募できます。

- 日時・場所／12月10日(火)まで、京都西山のラリースポット48か所
- ※詳しくは京都市西京区のホームページをご覧ください。

◎京都市西京区洛西支所地域力推進室
☎33219318

秋の京都西山・乙訓めぐり

京都西山・竹の里
乙訓エリアでは、10月～12月にかけて、ライトアップや行列巡行などの魅力的なイベントが開催されます。ぜひお越しください。



▲乙訓商観協
ホームページ

■京都西山・長岡天満宮花灯路
錦景苑ライトアップ

- 日時・場所／11月16日(土)～12月1日(日)午後4時30分～8時、長岡天満宮

■長岡京ラジャ祭

- 日時・場所／11月10日(日)
○行列巡行／午後0時45分～2時頃、長岡第六小学校から勝竜寺城公園
○楽市楽座／午前10時～午後4時、勝竜寺城公園周辺、中央広場会場

■大山崎やまフェス2024

- 日時・場所／11月2日(土)午前10時～午後3時30分、アート&テクノロジ・ヴィレッジ京都(ATVK)

□いずれも□

◎乙訓商工観光協議会
☎92110182

そのほかのお知らせ

旧上田家住宅の設置及び管理に関する条例施行規則が改正されました
改正されました

「旧上田家住宅の設置及び管理に関する条例施行規則」が改正されました。10月から、利用日の6か月前の月の初日から申込みが可能です。
詳細は、文化推進課(☎87413881)、旧上田家住宅(☎87411023)へお問い合わせください。

合同行政困りごと相談

9月、10月は行政相談月間です。それに先立ち、合同行政困りごと相談を開催します。

- 日時／10月8日(火)午前9時15分～正午(受け付けは午前11時30分まで)

●場所／福祉会館

●相談員・参加機関／行政相談委員、民生・児童委員、人権擁護委員、行政書士、司法書士、税理士、社会保険労務士、土地家屋調査士、向日町警察署、向日市社会福祉協議会、京都行政監視行政相談センター
※車での来場はご遠慮ください。
◎広聴協働課 ☎87411409

みんなのひろば

みんなおいでよ
あらぐさひろば

- 日時・場所／10月5日(土)午後1時～3時、障害福祉センターあらぐさ※雨天中止

●内容／ステージ発表、ミニバザー、遊びコーナー、福引き

◎あらぐさ後援会の松村さん
☎95319212

「お終活 再春！
人生ラプソディ」上映会

- 日時・場所／10月10日(木)午前10時30分～午後0時30分(午前10時開場)、午後2時～4時(午後1時30分開場)、長岡京記念文化会館
- 参加費／一般1300円(前売り1100円)、シニア・障がい者・3歳～高校生1100円(前売り900円)
- 賛助会員の場合、当日券は200円引き、前売り券は100円引き。

※日本語字幕付き、音声ガイドアプリ(UDキャスト)対応。

◎長岡京記念文化会館
☎95515711

日々漫遊

細見美苗子の「染織」や三嶋あゆみの

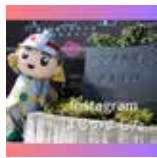
違法な不要品回収業者に
注意してください

無料で不要品を回収するなどの宣伝をしている業者は、違法業者の可能性があり、実際には費用を請求される可能性があります。

また、引き渡した不要品が不法投棄された場合は排出者が責任を問われる可能性もあります。家庭から出たごみを回収するには市の許可が必要です。無許可の業者を利用せず、適正に処理するようにお願いします。

◎衛生環境課 ☎87412189

乙訓消防組合
公式インスタグラム



乙訓消防組合では、8月に公式インスタグラムを開設しました。住民の皆さまに、身近に感じていただけるタイムリーな情報や乙訓消防の魅力をお届けします。



OTOKUNI_KYOTO_119

◎乙訓消防組合消防本部
予防課企画広報係

☎95316042

歳末たすけあい募金
地域福祉活動団体助成のご案内

●内容／福祉関係団体などが取り組む地域福祉の推進を目的とした事業に対し、助成し、その活動を支援します。

●助成金額／上限3万円

※募金の増減などにより、希望に沿えない場合があります。

●申込み／11月13日(水)までに申請書類に必要事項を記入の上、直接、向日市社会福祉協議会地域福祉推進課へ。申請書類は10月1日(火)から同課で配布、または向日市社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。対象など詳しくはご確認ください。

※助成額は、向日市共同募金委員会審査委員会を経て決定します。

◎向日市社会福祉協議会地域福祉推進課
☎93211960

インターネットなどによる
薬物乱用の広がり

京都府・京都府警察本部が実施したアンケート結果などにより、乱用薬物に対する警戒心や抵抗感がありません。人が一定数いることが分かっています。その多くの人がSNSなどから、違法薬物は無害などといった誤った情報を得ることにより警戒心が薄れてきています。

「かつていから」「1回だけなら」といった好奇心から手を染めてしまうケースが多くみられますが、乱用薬物には依存性があるため、薬物の効果が切れるとまた使いたくなり、次第に自分の意志では止められなくなります。また、薬物を入手するために窃盗な

行います。

- 日時・集合場所／10月26日(土)午前9時30分～午後3時、光明寺山門前



▲申込みはこちら

※雨天の場合、10月27日(日)

●参加費／大人300円(保険代、材料代)

※会員、子どもは無料。

●申込み／QRコードからお申込みください。

※詳しくはホームページをご覧ください。

◎NPO法人乙訓の自然を守る会の川村さん

☎9901970716995

長岡シティアンサンブル
第34回オータムコンサート

- 日時・場所／10月27日(日)午後2時～4時、長岡京記念文化会館
- 曲目／イーストコーストの風景、フリネットのための第一狂詩曲、ハリー・ポッター他
- クラリネット独奏／崔賢順さん(長二中出身)

◎長岡シティアンサンブルの岡本さん
☎38112966

第4回なないろ子どもフェスタ

世界のおもちゃ、絵本、工作など子どもの生きる力を育むさまざまな遊びが体験できるイベントです。パン、スイーツなど、飲食物の販売もあります。

<

子育て支援拠点などの催し

問い合わせ	事業名	日時	ほか
さくらキッズ 保育園 ☎ 933-0200	園庭開放・ 園児との交流あそび	10月8日(火)、22日(火) 午前10時～11時	●内容 ○10月8日(火)／交通ルールを学びます ○10月22日(火)／乳児用遊具で遊びます ●対象／0～3歳の未就園児とその保護者 ●場所／さくらキッズ保育園
アスク向日保育園 ☎ 935-5533	園庭開放	10月10日(木)、17日(木) 午前10時～10時45分	●対象／0歳から就学前の乳幼児とその保護者 ●場所／アスク向日保育園 ●申込み／前日までに電話で、アスク向日保育園へ。要予約。
	ハロウィンパー ティー	10月24日(木) 午前10時～10時45分	
	保育園見学	10月7日(月)、21日(月) 午前10時30分～11時 10月12日(土) 午前9時30分～10時	
つどいのひろば ねこばす ㊟NPO法人子育て 支援ねこばす ☎203-7738  ▲公式LINE	出張ひろば	10月10日(木) 午前10時～11時30分 ※毎月第2木曜日開催	●内容／おもちゃで遊びながら楽しく交流できます。 ●対象／0～2歳児とその保護者 ●場所／上植野コミセン
	助産師さんの日	10月21日(月) 午後1時～2時45分	●内容／乳児さんの子育て相談を行います。 ●対象／0～2歳児とその保護者 ●講師／谷繁由美子さん(助産師) ●場所／つどいのひろばねこばす
成安幼稚園 ☎ 933-2218  ▲公式ホームページ	園庭開放	10月3日(木)、16日(水) 午前10時～	●内容 ○10月3日(木)／運動会でかけっこしよう ○10月16日(水)／幼稚園で遊ぼう ●対象／0歳～未就園児とその保護者 ●場所／成安幼稚園 ※悪天候により中止する場合があります。
まこと幼稚園の催し ㊟まこと幼稚園 マナ・ハウス ☎921-2202  http://www.makotokids.jp/mannahouse	まこと幼稚園 マナ・ハウスの イベントなど	10月 9日(水)／赤ちゃんぶれいるーむ 17日(木)／ベビーマッサージ 24日(木)／身体測定・助産師さんDAY 26日(土)／パパとマナ・ハウス 28日(月)／秋の実りの感謝祭 ※詳しくはマナ・ハウスまでお問い合わせください。 電話の受け付けは午前9時30分～午後4時30分です。 イベント受け付け開始は、10月2日(水)からです。	 さまざまな イベントを実施中



就学前のお子さまの
写真大募集

応募はメールで受け付け
です。詳しくは、市
ホームページをご
確認ください。



2歳
寺戸町

なかはら か の
中原楓乃ちゃん

いつもにこにこ
かのちゃん。

すくすく大きく
なってね！

子育て支援情報

子育てセンターの催し

㊟子育てセンター「すこやか」(保健センター2階) ☎・FAX 932-7830

事業名		日時		場所
年齢別遊びの日	ぶちぴよルーム (7か月未満)	10月4日(金)、25日(金) 午後1時30分～2時45分		子育て支援センターさくら
	とことこルーム (1歳4か月～2歳未満)	10月7日(月) 午前10時～11時15分		子育てセンターすこやか
	さくらほっとルーム (1歳7か月未満)	10月11日(金) 午後1時30分～2時45分		子育て支援センターさくら
	こすもすほっとルーム (1歳4か月未満)	10月10日(木)、24日(木)、31日(木) 午前10時～11時15分 10月17日(木) 午後1時30分～2時45分		子育て支援センターこすもす
	ひまわりルーム (0歳～未就園児)	10月3日(木)、21日(月) 午前10時～11時15分		子育て支援センターひまわり
絵本館	こすもす絵本館	10月4日(金)	午前10時～11時15分	子育て支援センターこすもす
	ひまわり絵本館	10月18日(金)		子育て支援センターひまわり
施設開放 さくら	2歳未満	毎週火曜日と木曜日	午前10時～11時15分	子育て支援センターさくら
	2歳以上	毎週水曜日と金曜日 (10月2日を除く)		
つながりスペース	物集女コミセン	10月2日(水)	午前10時～11時15分	■すこやか親子講座「うっかりかあちゃんのにほんばなし」 ●日時／10月28日(月) 午前10時～11時 ●場所／子育てセンターすこやか ●対象／市内在住で2歳未満の子を育児している方10組 ●講師／満茶乃さん(福地空果梨堂) ●申込み／10月1日(火) から電話で子育てセンターすこやか(☎932-7830)へ。
	物集女公民館	10月16日(水)		
	寺戸コミセン	10月15日(火)		
	上植野コミセン	10月8日(火)、22日(火)		

※予約は不要です。
※各施設には駐車スペースがありません。車での来所はご遠慮ください。

子育ての相談

子育てセンターと子育て支援センターでは、来所または電話で育児相談ができます。
毎週月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後4時

㊟子育てセンター「すこやか」(保健センター2階) ☎・FAX 932-7830

健康診査・教室など

- ままばばさろん**
10月15日(火)
開催時間／午前10時～11時30分
- 乳児前期健診**
10月17日(木)
受付時間／午後1時～2時45分
- 乳児後期健診**
10月29日(火)
受付時間／午後1時～2時45分

- 1歳9か月児健診**
10月22日(火)
受付時間／午後1時～2時45分
- 3歳児健診**
10月23日(水)
受付時間／午後1時～2時45分
- 離乳食教室**
10月16日(水)
受付時間／午前9時30分～9時45分
- 健康・栄養・転入児相談**
10月9日(水)
受付時間／午前9時30分～11時

- 予防接種(BCG)**
10月18日(金)
受付時間／午後1時10分～2時30分

※場所はいずれも、保健センター

㊟健康推進課 ☎874-2697

区分	各種相談・内容		日 程	場 所 ・ 問 い 合 わ せ
法 律	無料法律相談〈予約制(電話のみ)、1人30分〉 弁護士が相談に応じます。 ※定員は各5人。相談時間の指定不可。 市内在住の個人が対象。 ※10月7日(月)は女性弁護士が相談に応じます。		10月7日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は10月3日(木)午前9時から	女性活躍センターあすもあ ☎ 広聴協働課 874-1409
			10月21日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は10月17日(木)午前9時から	
			10月28日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は10月24日(木)午前9時から	
くらし	困りごと相談 行政相談委員や人権擁護委員、民生児童委員、行政書士、司法書士、社会保険労務士などが相談に応じます。相続、登記、債務整理、年金、人権や労働問題など、幅広くご相談ください。		10月8日(火)、22日(火)午前9時15分～正午(受け付けは11時30分まで、待ち人数により変更する場合あり)	福祉会館 ※車でのご来館はご遠慮ください。 ☎ 広聴協働課 874-1409
	女性のための相談(予約制、1人50分) 女性カウンセラーが相談に応じます。DV相談は年間を通じてお受けします。		10月9日(水)、23日(水)午後1時10分～4時	☎ 広聴協働課 予約専用電話 931-1144
	男性のための相談(電話相談) 男性のさまざまな悩みや不安について男性相談員が相談に応じます。		10月4日(金)午後7時～9時(受け付けは午後8時30分まで)	☎ 広聴協働課 相談専用電話 950-0205
	年金相談(予約優先) 社会保険労務士が相談に応じます。		10月3日(木)、10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)午前10時～正午、午後1時～4時	東向日別館 ☎ 市民課 年金係 874-2841
	心の健康相談(予約優先) 精神保健福祉士が相談に応じます。		10月1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)、29日(火)午後1時～5時	東向日別館 ☎ 障がい者支援課 874-2574 ☎ 932-0800
	消費生活相談 悪質商法や訪問販売のトラブルなど、消費生活についての疑問、困りごとをお気軽にご相談ください。		月～金曜日(祝日を除く)午前9時～正午、午後1時～4時 土・日曜日、祝日、振替休日(年末年始を除く)午前10時～午後4時 ※お急ぎの場合	本館1階 相談室1 ☎ 消費生活センター専用電話 931-8168※要事前連絡 ☎ 独立行政法人国民生活センター 休日相談窓口 局番なし188※電話相談のみ
	経営安定特別相談 市内中小商工業者の経営の改善と強化を図るため、税理士などが相談に応じます。	税務専門	10月1日(火)、15日(火)午後1時～4時30分(受け付けは4時まで)	向日市商工観光振興センター ☎ 向日市商工会 921-2732 ※要事前連絡
		経営専門	月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時	
福 祉	障害者相談員による相談会 障がいのある方の生活における困りごとなどの相談会です。		10月21日(月)午後1時～3時	東向日別館 ☎ 障がい者支援課 874-2574 ☎ 932-0800
子 育 て	家庭児童相談 家庭で子どもを養育する上でのさまざまな悩みや心配、子どもの虐待について相談に応じます。		月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後4時	東向日別館 ☎ 子ども家庭課 933-1199
	子育てコンシェルジュ 子育てに関する悩みの相談、子育て情報を提供します。		月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～正午、午後1時～5時	東向日別館 ☎ 健康推進課 874-3687

地域健康塾

市内在住の65歳以上の方を対象とし、健康チェック(血圧測定など)、軽体操、交流会などをします。
●健康塾への参加は1人1か所です。
※鶏冠井コミセンは、参加者多数により会場が込み合っています。他会場への参加もご検討ください。

【午前の部】9時30分～11時

物集女公民館	10月1日、8日、15日、22日
寺戸公民館	10月2日、23日
寺戸コミセン	10月9日、16日
森本公民館	10月1日、8日、15日、22日
鶏冠井公民館	10月3日、10日、17日、24日
鶏冠井コミセン*	10月3日、10日、17日、24日
上植野コミセン	10月4日、11日、18日、25日
向日コミセン	10月3日、10日、17日、24日
西向日コミセン	10月2日、9日、23日
向日台団地集会所	10月4日、11日、18日、25日
西部防災センター	10月7日、21日、28日
福祉会館	10月7日、21日、28日

【午後の部】1時30分～3時

上植野公民館	10月7日、21日、28日
上植野コミセン	10月2日、9日、16日、23日
福祉会館	10月1日、8日、15日、22日
	10月4日、11日、18日、25日

☎**高齢介護課 874-2576**

公共施設の休館日

- 市役所、保健センター
毎週土・日曜日、10月14日(祝)
- 図書館、文化資料館、旧上田家住宅
毎週月曜日(14日を除く)、10月1日(火)、15日(火)
- 永守重信市民会館
10月10日(木)
- 天文館
毎週月・火曜日
- 寺戸公民館、コミュニティセンター
毎週月曜日

休日・祝日診療

●内科・小児科

乙訓休日応急診療所
(長岡京市下海印寺下内田101番地、☎955-3320)
受付時間／午前9時30分～午後4時



●外科

診療時間／午前9時30分～午後4時
【10月の当番】受診前に電話でご確認ください。

10月6日(日)	さたけ整形外科 ☎950-3456
10月13日(日)	京都済生会病院 ☎955-0111
10月14日(祝)	新河端病院 ☎954-3136
10月20日(日)	繁本医院 ☎921-7520
10月27日(日)	千春会病院 ☎954-2175

☎**健康推進課 874-2697**

- 物集女・森本・鶏冠井・上植野公民館
老人福祉センター桜の径・琴の橋、福祉会館
毎週日曜日、10月14日(祝)
- 女性活躍センターあすもあ
毎週木曜日、10月15日(火)
- 観光交流センター まちてらすMUKO
毎週火曜日
- 健康増進センター
10月10日(木)、24日(木)

スポーツフレンドシップ協定 連載



KYOTO SANGA F.C. 編

〓京都サンガF.C.ホームタウン推進課
☎0774-55-7603



少年団がピッチを行進 向日市ホームタウンデー 「シャレン！で献血」も



**今年もホームタウンデーを開催
小学生を特別招待**

5月19日の対サンフレッチェ広島戦で、「向日市ホームタウンデー」を開催しました。

今シーズンがクラブ創立30周年となることから、特別企画として、子どもたちに夢と感動をお届けするため、市内の小学生を無料で招待しました。

試合前には、市内で活躍されている向日市サッカースポーツ少年団の皆さんが、プロの選手たちが試合をするあこがれのピッチを、目を輝かせながら行進しました。

また、ハーフタイムには、大型ビジョ

若い世代の献血が減少傾向にある社会課題の解決に向け、6月1日のセッション大阪戦の試合前に、Jリーグタイトルパートナーの明治安田、日本赤十字社との協働で「シャレン！で献血」を展開しました。

当日のスタジアムには、サンガOBの松井大輔さんと原一樹さんにもお越しいただき、献血への協力の呼びかけをしていただきました。

**サンガのレジェンドも
献血を呼びかけ
多くのファン・サポーター
が協力**

向日市のホームタウンデーには、多くの市民の皆さまにご来場、ご声援をいただきまして、誠にありがとうございました。

いとこPR隊だけの「のこりん」の、りんも登場し、市のPRが行われました。



その結果、56人の方に献血にご協力いただきました。また、チラシを配布するなどして、多くの方に献血を知ってもらえるきっかけとなりました。

京都サンガF.C.では、今回実施しました献血活動のように、社会課題や共通のテーマに地域の人、企業・団体・自治体などと連携する社会連携運動（シャレン！）に取り組んでいます。



Library Information

図書館だより



公式ホームページ <https://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/tosyokan/index.html>



向日市立図書館

京都府向日市寺戸町南垣内 40 番地の1

開館時間 午前10時～午後6時

電話番号 931-1181

F A X 931-1081

10月の休館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

●=休館日

おすすめ
新着本
一般図書



白亜紀往事

劉慈欣／著
大森望／訳
古市雅子／訳
早川書房

白亜紀末期、恐竜は柔軟な思考力をもって、蟻は精確な技術力をもってお互いを補い合い高度な文明を築いていたが、やがて二つの種は対立し、種の存亡をかけた戦いへと向かっていく。

- 『10代からの政治塾 子どもも大人も学べる「日本の未来」の作り方』 泉房穂／著 KADOKAWA
- 『どうしてそうなった！？いきものの名前 奥深い和名と学名の意味・しくみ・由来』 丸山貴史／著 岡西政典／監修 緑書房
- 『七十二候を楽しむ野草図鑑 季節の移ろいの中で心穏やかに暮らす』 大海淳／著 青春出版社
- 『すばらしい医学 あなたの体の謎に迫る知的冒険』 山本健人／著 ダイアモンド社
- 『水脈』 伊岡瞬／著 徳間書店
- 『一万両の首 鍵屋ノ辻始末異聞』 木内一裕／著 講談社
- 『あなたの迷宮のなかへ カフカへの失われた愛の手紙』 マリ＝フィリップ・ジョンシュレー／著 村松潔／訳 新潮社

おすすめ
新着本
児童図書



光の旅かげの旅

アン・ジョナス／作
内海まお／訳
評論社

明け方、車で家を出発。農場を過ぎ、海岸を走り、街について日が沈んだ。最後まで読んだら、本を逆さまにして読んでごらん、いままでの風景がガラリと変わります。

- 『ノーベル賞受賞者列伝』 講談社／編 若林文高／監修 講談社
- 『ロボットのずかん そうじ・はいたつ・びょういん・こうじょう』 本田幸夫／監修 金の星社
- 『農業をささえる生きもの図鑑 地味にスゴい！田んぼや畑で大活躍！』 谷本雄治／著 イシダコウ／マンガ・イラスト 小峰書店
- 『どんぐりたいこ』 ジェリー・マーティン／作 長澤星／絵 鈴木出版
- 『きゅっとぎゅぎゅっとおべんとうばこ』 山本祐司／さく ほるぷ出版
- 『あなたにぴったりのふくつくります』 小淵もも／作・絵 岩崎書店
- 『たべてみて！フリーダ・キャプランがひろげた食のせかい』 マーラ・ロックリフ／文 ジゼル・ポター／絵 福本由紀子／訳 BL出版
- 『みちくさ』 さとうわきこ／作 偕成社



おはなしひろば

図書館ボランティア「きっず・らいぶらりー」がお贈りします。

おはなしの世界をいっしょに楽しく過ごしましょう。

- 日時／10月12日(土)午前11時～11時45分
- 場所／図書館

※申込み不要。当日図書館までお越しください。

※定員(25人)になり次第締め切り。

図書館で広告を出しませんか？ 雑誌スポンサー募集中!!

集遊語憩

わたしの
まちの公園



寺戸町(上) 地元の思いが



市内で最も人口が多い寺戸町には大小合わせて全体の半数の公園があります。歴史を包み込んだ、また市民の思いが刻まれた、あるいはちよつと珍しい公園などさまざまな姿を見せています。

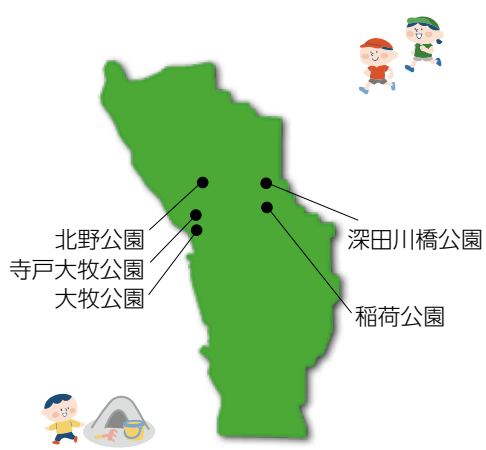
西国街道沿いの深田川橋公園(1207平方メートル写真①)は、市内12番目の都市公園として1972(昭和47)年に開園しましたが、石田川1号雨水幹線のポンプ施設の建設に伴い、再整備工事が2002年に実施されました。このとき、市民参加の「リメイク委

員会」をつくり、意見や要望を募集し形を決めました。公園の中心に小さな山があり「やま公園」と呼ばれていたことから、ポンプ施設を山に見立て滑り台やロッククライミングができるようにしました。さらに広く芝生が敷かれ、花見ができるよう横を流れる川沿いに桜並木をつくりました。毎夏、行われる雨水幹線「石田川1号幹線の見学会は、この「山」のポンプ場からトンネルに入ります。

名前の由来になった深田川は、向日町の玄関口として、京の三条大橋などと同様の公儀橋で京都の代官が管理していましたが、1714(正徳4)年に寺戸村民の手で石橋に架け替えられたといわれています。公園と橋に込められた地元の思いは共通しているようです。

住宅街のご真ん中にある稲荷

公園(496平方メートル写真②)は、1948(昭和23)年頃まで公園北側一帯に広がる田(約2千平方メートル)が伏見稲荷大社の神饌田としてお供えの米が栽培されていましたが、住宅開発が進んだため、神饌田は稲荷山の麓に移り、跡地が公園に整備されたといわれています。ほかに、住宅開発に伴う公園は大牧公園(1088平方メートル写真③)、寺戸大牧公園(441平方メートル)、北野公園(509平方メートル)などがあります。



「広報むこう」は原則、発行日の3日前から発行日までの間で各戸配布しています。配布に関するご要望などは、公益社団法人 向日市シルバー人材センター (☎ 932-3987、FAX 934-8600) へ。

向日市民憲章

- 1 住みよいまちを力を合わせつくみましょう
 - 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
 - 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
 - 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
 - 1 明るいくらしと福祉のまちをさげすましましょう
- むこまる
(昭和52年11月3日制定)

